車	業番号	05 06 26	車型	さみ美シム	_L (20	在日	生生体主要心)			□ \/ + π 3	7 / 	サナマケロ	_	F-144		
尹 :	未留与							学 水	1 部局		補正予算第 福祉部	■	点検			
事	業 名	精神保健福祉センター事業						担	課・局		疾病対策	課				
		プロジェクト							当課	E-ma				agano.lg.jp		
総合計画	合5か年 ^記		健康で長	康で長生きできる地域づくり			H/K			•	•	U				
山田	<u> </u>	施策の総合的展	1 保健	活動の推進					515	実施期間	;	S47	~			
確な	コ定着・ いな暮ら 受現総 戦略	信州創生の基本方針														
		施策展開														
	事業σ	/ 押亜														
	ず 未 ∪.	7100 女														
目	指す姿	・精神保健福祉に	・精神保健福祉に関する専門機関として地域住民の精神的健康の保持増進、精神障がいの予防、適切な精神医療の推進、社会復帰の 促進、自立と社会経済活動への参加の促進のための援助を行い精神保健の向上及び精神障がい者の福祉の増進を図る。													
		促進、自立2年去	ルル、日立と江云社(月伯男*^レノ参ノルレノルルル/ルルが)にありいた例で1.1 v 情代体にリロエ及い有代降かいもり価値の増進を図る。													
(予	現状 ·算編成 時)	・地域への講師派追や情報旋供寺の夫施。(H26 講典芸寺: 開催9回、人数1,142人 精神障がい名との地域交流芸: 12回、人数1,943 人)														
県	が関与 る理由	. 県関与の	【左記の説明、根拠法令等】 県関与の必要性あり はません (株) スペットは サログロ はません (株) はま													
			精神保健及の精神障害者催催に関する法律													
		県民との協働による実施: 実施は困難 ① 成果目標(H28)														
		○市町村等への技術指導援助を1,000件程度実施する。(平成24年度実績が1,238人であり、同程度の1,000人を目標とした) ○専門的研修等参加人員を延4,000人程度確保する。(平成24年度実績が3,742人であり、同程度の4,000人程度を目標とした) ○精神保健福祉相談に適切に対応する。 ② 事業内容														
				NI.	**************************************					H28		(+	H29			
		項	実施方		H28事業実績					(当初) (決分		章)	(当初)			
成果目標・ 事業内容		精神保健相談の	直接		専用電話による精神保健福祉に関する電話 (心の電話相談員2人×244日)				談	4,0	98	3,842	4,113			
			直接		地域精神保健福祉の推進のための研修会 開催(開催数確認中)				座等回	区等回 1,478		761	1,467			
		精神保健福祉ト等の作成	レツ直接		ひきこもり支援パンフレット アルコール依存症パンフレット 等の作成					1,238		956	622			
		センター運営費	直接	運営事	運営事業費					8,3	48	7,769	8,386			
								î		15,1	62 1	3,328	14,588			
	区	」 分(単位:千円)	28年度	29年度			成具	日標の								
		前年度繰越	27年度 28		X		-F	1100				H28		H29		
事業コ	予 算 —	当初予算			14,588	_	項目	H26末	1	H27末	目標	成果	達成状況			
	額	補正予算		44 =0:		市町村等への技術 指導援助	2, 198件	‡ _{1,}	1,602件	1,000件	1,668件	達成	1,000件			
		合計(A) 一般財源	15,128 5,972	15,162 6,392	14,588 5,834		指导援助 専門的研修等参加		7	T.1.010	711 000	740 000				
		県債	0,312	0,002	0,004		等門的研修等参加 人員	延3,743	人 ^処	延4,010 人	延4,000 人	延3,689 人	未達成	延4,000 人		
		国庫支出金	2,362	1.966	1.962	1								1		

目標に対 する成果 の状況 ・市町村等への技術指導援助については、平成27年度と比較し市町村や福祉事務所への指導が増加したことにより目標とおり達成。・専門的研修等参加人員は、平成27年度と比較し社会福祉施設やその他機関からの参加者が増加したものの、保健福祉事務所や市町村からの参加者が減少し、目標をやや下回った。

2 今後の事業の方向性

その他

概算事業費(B(A)+C)

額(B)

概 算 職員数(人) 人件費 概算人件費(C)

決 算

6,794

13,330

148,968

162,298

18

6,804

18

13,328

142,452

155,780

6,792

18.00

142,452

157,040

ĺ	人 然 古世	□ 事業を実施しない	□ 事業を見直して実施	■ 事業を現行どおり実施					
	今後、事業 をどのよう								
	にしていき	引き続き、市町村等の関係機関において精神障がい者支援に携わる専門職員を支援するため、技術支援に努めていく。							
	たいか								